

- (1) 正解③:もし姉がここにいれば、この問題を解決するためにどうすべきか私に助言してくれるだろう。

[解説]この問題は仮定法過去の基本形を問う問題です。現在の事実に対する仮定なので、if 節では If my sister were here と過去形を用い、主節では would + 動詞の原形を用いるため、③ would advise が正解です。①は現在完了、②は単純未来、④は未来完了なので仮定法の主節には適しません。If S + 過去形, S would / could / might do の基本形を確実に覚えておきましょう。

- (2) 正解①:もし私が真実を知っているなら、あなたに話すのですが。

[解説]この問題は仮定法過去の if 節を問う問題です。主節が I would tell you となっているため、現在の事実に対する仮定を表す If I knew the truth が必要となり、① knew が正解です。② know、③ have known、④ will know は仮定法過去の if 節には使いません。現在の事実に対する場合は、現在の内容でも過去形を用いて現実との距離を表すことを理解しておきましょう。

- (3) 正解④:もしあなたが私の話に本当に興味があるのなら、窓の外をじっと見てはいないでしょう。

[解説]この問題は仮定法過去の主節を問う問題です。If you were really interested ... と if 節が過去形になっているため、主節には would + 原形を用い、④ wouldn't be が正解です。① will be は直説法の未来、② will have been は未来完了、③ would have been は過

去の事実に対する仮定で用いる形です。現在の仮定では would do、過去の仮定では would have done と区別しましょう。

- (4) 正解②:もし私があなたなら、すぐに彼女に謝るでしょう。

[解説]この問題は If I were you という仮定法過去の定型表現を問う問題です。「もし私があなたなら」は現在の事実に対する仮定なので、② were が正解です。仮定法では主語が I でも、be 動詞には原則として were を用います。① am は直説法、③ had been は仮定法過去完了、④ would be は if 節には通常使いません。If I were you, I would ... は助言を表す基本表現として語順ごと覚えておきましょう。

- (5) 正解①:もし私にたくさんのお金があれば、海外へ行けるのですが。

[解説]この問題は仮定法過去における could の用法を問う問題です。If I had a lot of money は現在の事実に対する仮定なので、主節には would / could / might + 原形を用い、① could go が正解です。② will go、③ am going、④ can go はいずれも現実の事柄を表す直説法の形です。could do は仮定法で「～できるだろうに」という可能を表すことを覚えておきましょう。

- (6) 正解②:もしトムが家にいれば、彼自身が電話に出るだろう。

[解説]この問題は if 節が主節の後ろに置かれた仮定法過去を問う問題です。主節が Tom would answer ... なので、if 節には過去形を用い、② were が正解です。① is は直説法現

在、③ would be は通常 if 節には用いず、④ would have been は仮定法過去完了の主節で用いる形です。if 節が後ろに置かれても、S would do if S+過去形という基本構造は変わりません。

- (7) 正解②:もし仕事でそれほど忙しくなければ、家族ともっと多くの時間を過ごせるのですが。

[解説]この問題は否定を含む仮定法過去を問う問題です。主節が I could spend ... なので、現在の事実「仕事でとても忙しい」と反対の仮定を表す② were not が正解です。① am not は直説法、③ had not been は過去の事実に反する仮定、④ would not be は通常 if 節では用いけません。現在の事実と反対なら if+過去形を用いるという原則を確実に身につけましょう。

- (8) 正解②:もしメアリーがその知らせを聞いたら、彼女はどのようにするでしょうか。

[解説]この問題は What would S do if S+過去形? の構文を問う問題です。if 節が if she heard the news と仮定法過去になっているため、主節にも would+原形を用い、② What would が正解です。① What will は現実的な未来条件、③ What did は単純過去、④ What has は現在完了なので適しません。What would you do if ...? は仮定の状況について尋ねる代表的な表現として覚えておきましょう。

- (9) 正解③:もし路上で大金の入った財布を見つけたら、あなたならどうしますか。

[解説]この問題は What would S

do if ~? という仮定法過去の疑問文を問う問題です。if you found ... と過去形を用いて仮定の状況を表しているため、③ What would が正解です。① What do は現在の習慣、② What will は現実的な未来、④ What have は現在完了なので文意に合いません。現実とは切り離れた仮定について「あなたならどうするか」と尋ねる場合の定型表現として覚えておきましょう。

- (10) 正解④:もしそのときもっと時間があつたなら、私はもう一度レポートを確認できたのですが。

[解説]この問題は仮定法過去完了の if 節を問う問題です。主節が could have checked と「実際にはできなかった過去」を表しているため、if 節には had+過去分詞を用い、④ had had が正解です。最初の had は過去完了を作る助動詞、後ろの had は「持っている」の have の過去分詞です。If S had done, S would / could / might have done の形を確実に覚えておきましょう。

2 仮定法過去完了

- (11) 正解④:もし私たちがあなたの新しい住所を知っていたら、あなたに会いに行つたでしょう。

[解説]この問題は仮定法過去完了の主節を問う問題です。if 節が If we had known ... と had+過去分詞になっているため、主節には would have+過去分詞を用い、④ would have come が正解です。①は単純過去、②は未来、③ would come は仮定法過去で用いる形なので不適切です。If S had done, S would /

could / might have done の基本形を確実に覚えておきましょう。

- (12) 正解③:もし彼の病気について知っていたなら、病院へ彼を見舞いに行ったでしょう。

[解説]この問題は仮定法過去完了の if 節を問う問題です。主節が would have visited なので、過去の事実と反する仮定を表す③ had known が正解です。① know、② have known は時制が合わず、④ might have known は if 節に置く形ではありません。過去の事実と反対の仮定では、if 節に had + 過去分詞を用いることを徹底しましょう。

- (13) 正解①:もしそれをしなければならなかったのなら、私はそのときそれをしていただろう。

[解説]この問題は仮定法過去完了の主節を問う問題です。if 節が If I had had to do it となっているため、主節にも過去の反実仮想を表す① would have done を用います。②は未来完了、③は単純未来、④ would do は現在の事実と反する仮定で用いる形です。過去について「～したであろうに」は would have done と覚えておきましょう。

- (14) 正解②:もしあなたがすでにここで待っていると知っていたら、もっと早く来たでしょう。

[解説]この問題は仮定法過去完了を問う問題です。If I had known ... が過去の事実と反する条件なので、主節には would have + 過去分詞を用い、② would have come が正解です。①・③は意味が合わず、④ had come は主節に置くべき形ではありません。

せん。過去の「実際には知らなかった→早く来なかった」という関係を読み取ることが重要です。

- (15) 正解②:もしもう少し早く家を出ていたら、私は時間どおりに駅に到着していただろう。

[解説]この問題は if 節が後続する仮定法過去完了を問う問題です。主節が would have arrived なので、if 節には② had left を用います。① left は仮定法過去、③ would leave は通常 if 節には置かず、④ have left も時制が合いません。主節が先に置かれても、would have done if S had done という構造は変わりません。

- (16) 正解③:もし彼女がもっと一生懸命試験勉強をしていたら、その試験に合格できたでしょう。

[解説]この問題は仮定法過去完了の if 節を問う問題です。主節の could have passed は「実際には合格できなかった」という過去の反実仮想を表すため、③ had studied が正解です。①は単純過去、②は would を if 節に用いており、④は現在完了なので不適切です。could have done と if S had done の組み合わせを覚えておきましょう。

3 混合仮定法

- (17) 正解①:もしそのときそう聞かされていたなら、私は今もっと幸せだろう。

[解説]この問題は過去の仮定 + 現在の結果を表す混合仮定法を問う問題です。if 節の had been told は過去の事実と反する仮定ですが、主節には now があるため、① would be が正解です。②・③は直説法、④ have been では仮定の結果を表せ

ません。If S had done, S would do now という時制の組み合わせを理解しておきましょう。

- (18) 正解①:もし昨年コンピューターを買っていなかったら、私は今でも古いタイプライターを使っているだろう。

[解説]この問題は混合仮定法を問う問題です。last year という過去の事実と反する条件なので、if 節には① hadn't bought を用います。主節の I'd still be using ... は現在の結果を表しており、過去の原因と現在の結果が組み合わされています。②～④では過去の反実仮想を正しく表せません。時間を示す語に注目して時制を判断しましょう。

- (19) 正解③:もし今朝朝食を食べていたら、今おなかですいてはいないだろう。

[解説]この問題は過去の原因＋現在の結果を表す混合仮定法を問う問題です。this morning は過去のことなので、if 節には③ had eaten を用います。一方、主節は now の状態を表すため would not be hungry となっています。①・②は時制が不適切で、④は if 節に置く形ではありません。過去完了＋would do now の組み合わせを押さえましょう。

- (20) 正解①:もし彼が私の忠告に従っていたら、今もっと幸せだろう。

[解説]この問題は混合仮定法の主節を問う問題です。if 節の had taken は過去の事実と反する仮定ですが、主節には now があるため、現在の結果を表す① would be が正解です。②は未来完了、③は単純未来、④は直説法現在なので適しません。if 節と主節が必ず同じ時制になるわけではない

ことに注意しましょう。

- (21) 正解①:もし昨年そのセミナーに参加していたら、私は今もっと流暢に英語を話せるだろう。

[解説]この問題は過去の仮定が現在に影響する混合仮定法を問う問題です。last year があるため、if 節には過去完了の① had attended を用います。主節の would be able to ... now は現在の結果を表しています。②は現在完了、③は意味が異なり、④は過去進行形なので不適切です。過去の原因→現在の結果という時間関係を意識しましょう。

- (22) 正解②:もし彼女が数年前に喫煙をやめていたら、今はもっとずっと健康だろう。

[解説]この問題は if 節が後続する混合仮定法を問う問題です。主節の would be much healthier now は現在の結果ですが、条件は several years ago の過去なので② had stopped が正解です。①は単純過去、③は if 節に would を置いており、④は現在完了なので不適切です。時間表現から if 節と主節の時制を別々に判断しましょう。

- (23) 正解③:もし先月不要なものにそれほどお金を使っていなかったら、今十分なお金があるだろう。

[解説]この問題は混合仮定法を問う問題です。last month の過去の行為と反する仮定なので、if 節には③ hadn't spent を用います。その結果が now の所持金に影響しているため、主節は would have enough money now となります。①・②・④では過去の反実仮想を正しく表せません。

過去の原因と現在の結果を結びつけて考えましょう。

4 未来についての仮定

- (24) 正解③:たとえ太陽が西から昇るようなことがあっても、彼は考えを変えないだろう。

[解説]この問題は If S were to do による未来の仮定を問う問題です。実現可能性が極めて低い仮定なので、③ were to rise が正解です。rise は「昇る」という自動詞であり、④の rouse は「～を目覚めさせる」という他動詞なので意味も異なります。①・②もこの構文にはなりません。If S were to do, S would do を未来の仮定として覚えておきましょう。

- (25) 正解①:もし平均気温が3℃上昇するようなことがあれば、地球には何が起こるだろうか。

[解説]この問題は If S were to do の主節を問う問題です。if 節が were to rise と未来についての仮定を表しているため、主節には would + 原形を用い、① would happen が正解です。②・④は過去の仮定に対応する形で、③も意味・構造ともに不適切です。未来の仮定では were to do ~ would do の対応を押さえておきましょう。

- (26) 正解③:彼が私の事務所に立ち寄るとは思いませんが、万一私の留守中に来たら、もっと情報を与えてください。

[解説]この問題は If S should do の用法を問う問題です。可能性の低い未来について「万一～なら」を表すため、③ should come が正解です。① came は仮定法過去、② will come は通常 if 節には用いず、④

had come は過去の仮定です。If S should do は未来の不確実な事態を表す重要構文として覚えておきましょう。

- (27) 正解②:万一何か質問がありましたら、私に知らせてください。

[解説]この問題は If S should do の定型的な用法を問う問題です。If you should have any questions で「万一質問があれば」という意味になるため、② should が正解です。① would、③ might、④ could はこの未来条件の構文には用いけません。If you should have any questions, ... は案内文やビジネス英語でもよく使われる表現です。

- (28) 正解②:私の留守中に万一何か起こったら、すぐに電話してください。

[解説]この問題は If S should do を問う問題です。If anything should happen で「万一何か起これば」という意味になるため、② should が正解です。① would、③ had、④ will ではこの構文は成立しません。命令文を主節に取り、未来の可能性の低い事態を条件として示す形は頻出なので、まとめて覚えておきましょう。

- (29) 正解③:万一天気急変したら、ピクニックを中止して、代わりに私の家に集まりましょう。

[解説]この問題は should を用いる未来の仮定を問う問題です。If the weather should change で「万一天気が変わったら」という意味になるため、③ should が正解です。① would と④ will は通常この if 節には用いず、② had では後ろの原形 change と結びつきません。if + S +

should + 原形を一まとまりで覚えておきましょう。

5 wish を用いる仮定法

- (30) 正解①: ジムはもっとよい成績を取りたいと思っているが、もっと一生懸命勉強する気はない。

[解説] この問題は wish + 仮定法過去を問う問題です。現在の実現していない願望を表すので、wishes he got better grades と過去形を用い、① got が正解です。②は現在完了、③・④は現在形なので、現在の事実と反する願望を表せません。S wish + S + 過去形で「今～ならよいのに」となることを覚えておきましょう。

- (31) 正解②: 既婚男性は、ときどき独身だったらよいのにと思うことがある。

[解説] この問題は wish + 仮定法過去を問う問題です。現在は独身ではないという事実と反する願望なので、② were が正解です。① are は直説法、③ have been は現在完了、④ may be は可能性を表すため不適切です。仮定法では主語が複数でも単数でも were を用いる形を基本として覚えておきましょう。

- (32) 正解③: 去年の今ごろ、その家を買えるだけのお金があったらよかったのに。

[解説] この問題は wish + 仮定法過去完了を問う問題です。around this time last year と過去についての後悔を表しているため、③ had had が正解です。最初の had は過去完了を作る助動詞、後ろの had は「持っている」の過去分詞です。過去の実現しなかった願望には wish + S + had done を用いることを覚えておきましょう。

よう。

- (33) 正解①: A「彼女がお金のことでそんなに悩んでいたとは知らなかったよ。」B「2、3 週間前に彼女にいくらか送ってくれていたらよかったのに。」

[解説] この問題は wish + 仮定法過去完了を問う問題です。a couple of weeks earlier という過去について「送ってくれていたらよかったのに」と後悔しているため、① had sent が正解です。②は原形、③は仮定法過去、④は未来形なので不適切です。過去への後悔は wish + S + had + 過去分詞 で表すことを定着させましょう。

- (34) 正解②: その芝居はとても楽しかった。あなたもそこにいられたらよかったのに。

[解説] この問題は wish + 仮定法過去完了の応用を問う問題です。すでに終わった芝居について「あなたもそこにいられたらよかった」と述べているため、② could have been が正解です。① could be と④ would be は現在・未来寄りの表現で、③ have been だけでは仮定法になりません。wish + could have done も過去の実現しなかった可能性を表す形として覚えておきましょう。

- (35) 正解①: 彼の声が聞こえない。もう少し大きな声で話してくれればいいのに。

[解説] この問題は wish + S + would do を問う問題です。他人の今後の行動や変化を望む場合には wish + S + would do を用いるため、① would speak が正解です。② will speak、③ speaks、④ can speak では話し手の不満を伴う願望を表せま

せん。I wish you would ... は「～してくれればよいのに」という重要表現です。

6 if only

(36) 正解①:1 日が 48 時間あればなあ。

[解説]この問題は If only + 仮定法の慣用表現を問う問題です。If only there were ...! で「～でさえあればなあ」という強い願望を表すため、① only が正解です。② merely、③ time、④ greatly ではこの定型表現になりません。If only + 仮定法過去は現在の実現困難な願望を表すことを覚えておきましょう。

(37) 正解③:あなたのように流暢に英語を話せたらなあ。

[解説]この問題は If only + 仮定法過去を問う問題です。If only I could speak ...! で「～できたらなあ」という現在の願望を表すため、③ only が正解です。① not、② so、④ merely を入れても慣用表現にはなりません。If only S could do. = I wish S could do. と関連づけて覚えておきましょう。

7 would rather + S + 仮定法

(38) 正解①:あなたには私を手伝わないでもらいたい。全部自分一人でできます。

[解説]この問題は would rather + S + 仮定法過去を問う問題です。「あなたには～してほしい」という現在・未来への希望なので、① didn't help が正解です。② won't help、③ have not helped、④ were helping はこの構文には適しません。I'd rather you did / didn't do で「あなたには～してほしい／ほしくない」

となることを覚えておきましょう。

(39) 正解②:確かにメアリーが悪いが、誰も完璧ではないのだから、彼女をあまり責めないでもらいたい。

[解説]この問題は would rather + S + 過去形を問う問題です。I would rather you didn't pick on her が「あなたには彼女をいじめないでもらいたい」という意味になるため、②が正解です。①の you not to、③の動名詞、④の現在形はいずれもこの構文では用いけません。would rather + 別の主語 + 過去形という特殊な語順を確実に覚えておきましょう。

8 as if / as though

(40) 正解①:彼はまるでオーストラリアについて何でも知っているかのように話す。

[解説]この問題は as if + 仮定法過去を問う問題です。実際には何でも知っているわけではないので、① as if he knew everything が正解です。②は直説法現在、③は as のみで仮定を表せず、④は as が欠けています。現在の事実と反する「まるで～であるかのように」は as if + 過去形で表します。

(41) 正解②:実際には何も知らなかったのに、彼はまるで私たちの計画をすべて知っているかのように話した。

[解説]この問題は as though + 仮定法を問う問題です。「まるで～であるかのように」という意味になる② as though が正解です。① that は単なる接続詞、③ even though と④ although は「～だけれども」という譲歩を表します。as if = as though と考え、後ろに仮定法を置く形をまとめ

て覚えておきましょう。

- (42) 正解④:家から出てきたとき、あなたはまるで幽霊でも見たかのような顔をしていました。何があったのですか。

[解説]この問題は as if + 仮定法過去完了を問う問題です。「幽霊を見る」という出来事が looked より前なので、④ as if you had seen が正解です。①～③はいずれも as if + S + had done という正しい節を作れません。主節より前の事実と反することを「まるで～したかのように」と表す場合は、仮定法過去完了を用います。

- (43) 正解①:もうすぐ雨が降りそうなので、傘を持って行ったほうがよい。

[解説]この問題は as if の後ろに直説法を用いる場合を問う問題です。実際の状況から雨が降りそうだと判断しているので、① is going to が正解です。② were to、③ had been、④ would be は現実に基づく予測には適しません。as if の後ろは常に仮定法とは限らず、事実の可能性が高い場合には直説法を用いることを覚えておきましょう。

- (44) 正解③:誰かがドアをノックしているように聞こえます。誰なのか見てくれますか。

[解説]この問題は as if + 直説法を問う問題です。実際にノックの音が聞こえている状況なので、③ is knocking が正解です。①は未来、②は過去完了の受動態、④は仮定的な表現となり、この場面には適しません。It sounds as if S + 直説法 は「実際に～しているように聞こえる」という重要表現です。

- 9 It is time + S + 仮定法過去

- (45) 正解②:もう勉強を始める時間です。

[解説]この問題は It is time + S + 仮定法過去を問う問題です。It is time you began to study が「もうあなたが勉強を始める時間だ」という意味になるため、② began が正解です。①は現在形、③は未来形、④は過去完了なので不適切です。現在・未来について述べていても It is time + S + 過去形 となる点が重要です。

- (46) 正解③:もう 11 時です。あなたはとくに寝ている時間です。

[解説]この問題は It's high time + S + 仮定法過去を問う問題です。It's high time you were in bed で「もうとくに寝る時間だ」という意味になるため、③ were が正解です。①・②・④ではこの仮定法構文になりません。high time は通常の time より「もうとくに～すべきだ」という強い意味を持つことも覚えておきましょう。

- (47) 正解④:彼女はもう自分の将来について考え始める時だ。

[解説]この問題は It is time + S + 過去形を問う問題です。It is time she began ... が正しいため、④ began が正解です。① begin、② begins、③ is beginning はいずれもこの仮定法構文には適しません。意味は現在・未来でも、time の後ろの節では過去形を用いるという特徴を確実に覚えておきましょう。

- 10~11 if it were not for / but for / without

- (48) 正解③:もし彼に欠点がなければ、私はすぐにポールと結婚するのですが。

[解説]この問題は If it were not for A の構文を問う問題です。「もし

A がなければ」という現在の仮定を表すため、③ it were が正解です。①は直説法、②・④は there を用いており定型表現になりません。If it were not for A, S would do は But for A / Without A に書き換えられる重要構文です。

- (49) 正解②:もし彼の怠惰なところがなければ、彼は感じのよい人なのだが。

[解説]この問題は If it were not for A の完成を問う問題です。② If it were not for his idleness で「彼の怠惰がなければ」という意味になります。①は接続詞 If がなく、③・④は for を含む定型構文を作れません。現在の事実と反する条件を表す If it were not for A を一まとまりで覚えておきましょう。

- (50) 正解④:もしあなたの助けがなかったなら、私はそれをする事ができなかっただろう。

[解説]この問題は If it had not been for A を問う問題です。主節が could not have done と過去の反実仮想なので、④ If it had not been が正解です。①～③では過去の「もし～がなかったら」を正しく表せません。If it had not been for A = But for A = Without A という書き換えもあわせて覚えておきましょう。

- (51) 正解②:もし彼の推薦がなかったら、私は昇進していなかっただろう。

[解説]この問題は But for A を用いる仮定法を問う問題です。But for his recommendation は「もし彼の推薦がなかったら」という意味なので、②が正解です。① Because of、③ Thanks to は実際の原因を表し、④

According to は「～によれば」という意味です。But for A = If it were not / had not been for A と覚えておきましょう。

- (52) 正解③:国民の支持がなかったなら、大統領はその反乱を切り抜けることができなかっただろう。

[解説]この問題は without を用いる仮定法を問う問題です。③ Without the support ... で「もし支持がなかったなら」という仮定の条件を表します。主節の could not have survived から、過去の事実と反する内容だと判断できます。①・②は構造が不適切で、④は「～が原因で」という逆の意味です。without A = if it had not been for A を押さえましょう。

- (53) 正解④:あなたの経済的援助がなければ、私たちは計画を実行することができないだろう。

[解説]この問題は without + 名詞による仮定条件を問う問題です。主節が wouldn't be able to なので、④ Without が「もし～がなければ」という条件を表します。① Except、② Instead of、③ Thanks to では文意が成立しません。Without A, S would do は If it were not for A に書き換えられることを覚えておきましょう。

- 12 if の省略・倒置

- (54) 正解②:もし私がお金持ちなら、その家を買うだろう。

[解説]この問題は仮定法における if の省略と倒置を問う問題です。If I were a rich man から If を省略すると、Were I a rich man となるため② Were が正解です。①では通常

語順の If I were が必要で、③・④も不適切です。Were S ～ = If S were ～ の書き換えを確実に覚えておきましょう。

- (55) 正解②:もし彼女がもっと注意深ければ、仕事でのミスはもっと少ないだろう。

[解説]この問題は Were S ～ による倒置を問う問題です。If she were more careful の if を省略して倒置すると Were she more careful となるため、②が正解です。① Was は仮定法の倒置には通常用いず、③・④では文意が成立しません。if 省略 → were を主語の前へ出すという手順を覚えておきましょう。

- (56) 正解③:もしもっと利用できる時間があれば、その状況にはずっと対処しやすいだろう。

[解説]この問題は there 構文を含む仮定法の倒置を問う問題です。if there were more time available から if を省略すると were there more time available となるため、③ were が正解です。①・②は構造が異なり、④ was は仮定法の倒置には適しません。Were there ～ = If there were ～ の形も押さえておきましょう。

- (57) 正解④:もし彼がそのとき私の手紙を読んでいたら、私のことを理解していただろう。

[解説]この問題は Had S done = If S had done の倒置を問う問題です。If he had read ... から if を省略すると Had he read ... となるため、④ Had が正解です。①を使うなら If he had read とする必要があります。

②・③も不適切です。仮定法過去完了では had を主語の前に出すことで if を省略できます。

- (58) 正解②:もし 10 分早く家を出ていたら、私たちは最終列車に乗り遅れなかっただろう。

[解説]この問題は仮定法過去完了の倒置を問う問題です。If we had left ... の if を省略した形が Had we left ... なので、② Had が正解です。① Were は仮定法過去、③ Should は未来の仮定、④ Did はこの倒置には用いけません。Had + S + 過去分詞の語順を確実に覚えておきましょう。

- (59) 正解③:もし彼女が大会前にもう少し一生懸命練習していたら、優勝できたかもしれない。

[解説]この問題は had を用いる倒置された条件節を問う問題です。had she practiced ... は if she had practiced ... と同じ意味なので、③ had が正解です。① were、② should、④ did では過去の反実仮想を表せません。主節の might have won も、過去の事実と反する仮定を判断する重要な手掛かりです。

- (60) 正解③:万一深刻な危機が生じるようなことがあれば、政府は迅速に行動しなければならないだろう。

[解説]この問題は Were S to do の倒置構文を問う問題です。If a serious crisis were to arise から if を省略すると、③ Were a serious crisis to arise となります。①は if 節に will を用いており、②は倒置されておらず、④は動詞の形が誤りです。Were S to do = If S were to do

を一まとまりで覚えましょう。

- (61) 正解①: 万一深刻な危機が生じるようなことがあれば、政府は迅速に行動しなければならないだろう。

[解説]この問題は Were S to do の語順を問う問題です。空所の後ろが a serious crisis to arise なので、① Were を入れて Were a serious crisis to arise とします。② If なら If a serious crisis were to arise が必要です。③・④も構文を作れません。未来の仮定を表す倒置として確実に定着させましょう。

- (62) 正解①: 万一交渉が決裂するようなことがあれば、両国は深刻な経済的困難に直面するだろう。

[解説]この問題は Were S to do を問う問題です。① Were を入れると Were the negotiations to fail となり、「もし交渉が決裂するようなことがあれば」という意味になります。② Had、③ Should have、④ Did では後ろの to fail と結びつきません。Were + S + to do は未来の仮定を表す重要な倒置構文です。

- (63) 正解②: もし状況がさらに悪化するようなことがあれば、私たちは計画を完全に変更しなければならないだろう。

[解説]この問題は were S to do 型の倒置を問う問題です。②を入れると were the situation to become ... となり、if the situation were to become ... と同じ意味になります。① had、③ did、④ would では to become を伴うこの構文を作れません。主節の would have to も仮定法を判断する手掛かりです。

- (64) 正解③: 万一不審な荷物に気づい

たら、車掌に知らせてください。

[解説]この問題は Should S do = If S should do の倒置を問う問題です。

③ Should を入れた Should you notice ... は「万一～に気づいたら」という意味になります。① Could、② Might、④ Would ではこの条件節の倒置を作れません。未来の可能性の低い条件では Should + S + 原形を用いることを覚えておきましょう。

- (65) 正解②: 万一何か起こったら、すぐに私たちに知らせてください。

[解説]この問題は should を用いる倒置条件文を問う問題です。Should anything happen は If anything should happen と同じ意味なので、② Should が正解です。① If なら If anything should happen と助動詞が必要です。③・④では条件節を作れません。Should S do、命令文という形も頻出なので覚えておきましょう。

- (66) 正解④: もしもう一度機会を与えられれば、彼は最善を尽くすだろう。

[解説]この問題は Should S be done の倒置を問う問題です。④ Should he be given で If he should be given another chance と同じ意味になります。①は主語がなく、②は語順が不完全で、③も正しい条件節を作れません。受動態の場合でも、Should + S + be + 過去分詞という語順になることを押さえておきましょう。

- (67) 正解③: 万一応募についてさらに情報が必要になりましたら、すぐに私に連絡してください。

[解説]この問題は should を用いた倒

- 置条件節を問う問題です。③ should を入れると should you need ... となり、if you should need ... と同じ意味になります。① would、② had、④ were では後ろの原形 need とこの意味で結びつきません。丁寧な案内文でも頻出する should you need ... を覚えておきましょう。
- (68) 正解④:もし彼らが援助を申し出てくれていたら、もっとよい橋を建設できたろう。
[解説]この問題は過去の仮定を表す倒置条件を問う問題です。④ had they offered assistance は if they had offered assistance と同じ意味なので正解です。①は「援助しなかったら」と意味が逆になり、②は not の位置が誤り、③は条件節になりません。Had S done = If S had done の形を正確に判断しましょう。
- (69) 正解②:もしあなたの時宜を得た助言がなかったら、私は重大な間違いを犯していただろう。
[解説]この問題は Had it not been for A を問う問題です。過去について「もし A がなかったなら」を表すため、② Had it not been for が正解です。① Were it not for は現在の仮定、③・④は正しい定型表現ではありません。Had it not been for A = If it had not been for A = But for A とまとめて覚えておきましょう。
- (70) 正解③:チーム全員の支援がなかったら、私たちは期限どおりにプロジェクトを完成できなかっただろう。
[解説]この問題は Had it not been for A を問う問題です。主節が could not have completed と過

去の反実仮想なので、③ had it not been for が正解です。①は現在の仮定、②は通常用いない形で、④は there 構文となり後ろの名詞とのつながりが不適切です。過去なら had it not been for と判断しましょう。

13 if 節を用いない仮定法

- (71) 正解④:もう少し努力していたら、彼は成功していただろう。
[解説]この問題は with + 名詞に条件が含まれる仮定法を問う問題です。④ With a little more effort は「もう少し努力があったなら」という仮定条件を表します。主節の would have succeeded から過去の反実仮想だと分かります。①・③は原因、② But for は「～がなければ」と逆の意味です。with A = if S had A となる場合を覚えておきましょう。
- (72) 正解①:もっと時間があれば、私は何の苦労もなくその仕事を終えられるだろう。
[解説]この問題は with を用いた仮定条件を問う問題です。① With more time で「もっと時間があれば」という意味になり、主節の could finish と対応します。② Without は「～なしで」、③ Because of は原因、④ Despite は譲歩なので文意に合いません。With + 名詞, S could / would do の形を押さえておきましょう。
- (73) 正解③:同僚からもう少し助けがあったなら、彼女は期限までにそのプロジェクトを完成できただろう。
[解説]この問題は with + 名詞による仮定法を問う問題です。③ with a little more help が「もう少し助け

があったなら」という条件を表します。主節の could have completed から、実際には十分な助けがなく完成できなかったことが分かります。①は意味が逆で、②・④も文意に合いません。前置詞句に隠れた条件を読み取ることが重要です。

- (74) 正解③:私は両親に手紙を書いた。そうでなければ、両親は私のことを心配しただろう。

[解説]この問題は otherwise に仮定条件が含まれる表現を問う問題です。③ otherwise は「そうでなければ」という意味で、if I had not written to them に相当します。① if は後ろに節が必要で、② likewise は「同様に」、④ therefore は「したがって」です。otherwise = if ... not の関係を理解しておきましょう。

- (75) 正解④:彼は言われたとおりにした。そうでなければ、叱られていただろう。

[解説]この問題は otherwise + 仮定法を問う問題です。④ otherwise は「そうでなければ」という仮定条件を表し、後ろの would have been scolded と対応します。① but、② on the contrary、③ though ではこの条件関係を表せません。過去についての otherwise, S would have done は頻出なので覚えておきましょう。

- (76) 正解①:私は駅まで走った。そうでなければ、その列車に乗り遅れていただろう。

[解説]この問題は otherwise の後ろの仮定法過去完了を問う問題です。実際には走ったため列車に間に合ったので、「走らなかったら乗り遅れていた」

と考え、① would have missed が正解です。②は受動態、③は現在・未来の仮定、④は単純過去です。過去の事実と反対なら otherwise + would have done を用います。

- (77) 正解④:彼は自分の行動の結果を理解していなかった。もし理解していたなら、そんなばかなことはしなかっただろう。

[解説]この問題は or に仮定条件が含まれる表現を問う問題です。ここでの or は「そうでなければ」の意味で、過去の事実と反する結果なので④ wouldn't have done が正解です。①・③は現在の仮定、②は肯定なので文意が逆になります。or = if ... not / otherwise と考えると構造を判断しやすくなります。

- (78) 正解③:彼はとても忙しかったに違いない。そうでなければ、私の招待を受けてくれただろう。

[解説]この問題は or + 仮定法過去完了を問う問題です。実際には招待を受けなかった過去について「そうでなければ受けただろう」と述べるため、③ would have accepted が正解です。①は現在・未来の仮定、②は過去完了、④は単純過去です。or S would have done = そうでなければ S は～しただろうにと覚えておきましょう。

- (79) 正解②:あと一歩進んでいたら、私は崖から落ちていただろう。

[解説]この問題は名詞句に仮定条件が含まれる構文を問う問題です。One more step, and ... は「もう一歩なら、その結果～」という意味なので、② and が正解です。ここでは One

- more step が If I had taken one more step に相当します。①・③は結果を直接結ぶ形として不適切で、④は意味が合いません。命令文・名詞句 + and の条件表現を覚えておきましょう。
- (80) 正解①:もう少し辛抱強さがあれば、あなたは難なくその問題を解けるだろう。

[解説]この問題は名詞句 + and による条件表現を問う問題です。A little more patience, and ... は「もう少し忍耐があれば、～」という意味なので、① and が正解です。前半の名詞句が If you had a little more patience に相当します。② but、③ unless、④ because ではこの条件と結果の関係を表せません。特殊な条件表現として覚えておきましょう。

14～15 不定詞・助動詞と仮定法

- (81) 正解②:もし私たちが一緒に歩いているところを見れば、人々はあなたを私の姉妹だと思うだろう。

[解説]この問題は不定詞句に条件が含まれる仮定法を問う問題です。To see us walking together はここでは If they saw us walking together に相当するため、② they saw が正解です。①は現在完了、③は if 節に would を置いており、④は未来形です。文頭の To do が「もし～すれば」という条件を表す場合があることを覚えておきましょう。

- (82) 正解①:彼がフランス語を話すのを聞けば、あなたは彼をフランス人だと思うだろう。

[解説]この問題は条件を表す不定詞を問う問題です。① To hear him speak in French は「もし彼がフラ

ンス語を話すのを聞けば」という意味になります。② For、③ By、④ At では後ろの原形 hear と結びつきません。主節に would があることも仮定法を判断する手掛かりです。To do = If S did となる特殊な用法を押さえましょう。

- (83) 正解②:「昨日は車が故障したので授業に行かなかったんだ」「私の車を借りられたのに。私は使っていなかったよ。」

[解説]この問題は could have done 「～できたのに」を問う問題です。実際には車を借りなかったが、借りることは可能だったので ② could have borrowed が正解です。① could borrow は現在・未来の可能、③ may borrow は許可・可能性、④ may have borrowed は過去の推量です。could have done は「実際にはしなかった」という含みを持つことを覚えておきましょう。

- (84) 正解①:あなたはとてもよくやったが、もっとよくできたはずだ。

[解説]この問題は could have done の用法を問う問題です。実際の出来はよかったものの「さらによくすることも可能だった」という意味なので、① could have done が正解です。②は未来完了、③は形が不完全で、④ had だけでは文が成立しません。could have done = 実際にはしなかったが、～することができたという意味を確実に覚えましょう。

- (85) 正解④:彼に会えたならうれしかっただろうが、時間がなかった。

[解説]この問題は would have done 「～しただろうに」を問う問題で

す。後半の but I didn't have time から、実際には会えなかった過去の仮定だと分かるため、④ would have been が正解です。①は未来完了、②は現在の仮定、③は単純未来です。明示的な if 節がなくても、文脈から過去の反実仮想を判断することが重要です。

16 仮定法と直説法の識別

(86) 正解②:もしもうすぐ雨がやんだら、散歩に出かけませんか。

[解説]この問題は現実的な条件を表す if 節と仮定法の識別を問う問題です。実際に雨がやむ可能性のある未来条件なので、if 節では現在形を用い、② stops が正解です。① stopped は仮定法過去、③ will stop は通常条件節には用いず、④ would stop も不適切です。未来のことでも条件節では 現在形を用いる原則を覚えておきましょう。

(87) 正解③:もし明日天気がよければ、私たちは山へハイキングに行きます。

[解説]この問題は直説法の条件文を問う問題です。tomorrow の実現可能な条件なので、if 節には現在形を用い、③ is が正解です。① were は仮定法過去、② had been は仮定法過去完了、④ would be は通常 if 節には用いけません。If S+現在形, S will do は現実的な未来条件の基本形として覚えておきましょう。

(88) 正解③:A「なぜあの新しいコンピューターを買わないの?」B「買えないんだ。十分なお金がない。もし十分なお金があれば買うんだけど。」

[解説]この問題は現在の事実と反する仮定法過去を問う問題です。実際には十分なお金がないので、if 節には過

去形を用い、③ had が正解です。①は現在形、②は未来形、④ had had は過去の事実と反する仮定です。現在の事実:I don't have → 仮定:If I had という対応を理解しましょう。

(89) 正解③:A「昨夜なぜパーティーに来なかったの?」B「知らなかったんだ。もし知っていたら、パーティーに行ったのに。」

[解説]この問題は過去の事実と反する仮定法過去完了を問う問題です。実際にはパーティーについて知らなかったので、③ had known が正解です。主節の would have gone も過去の反実仮想を示しています。①は仮定法過去、②は if 節に置く形ではなく、④は現在完了です。過去なら if + had done と判断しましょう。

17 直説法と仮定法の書き換え

(90) 正解②:私は裕福ではないので、その家を買えない。=もし裕福なら、その家を買えるのだが。

[解説]この問題は現在の事実を仮定法過去に書き換える問題です。事実 I am not rich の反対を仮定するため、② were が正解です。① am では事実の条件となり、③ had been は過去の仮定、④ would be は通常 if 節には用いけません。現在の事実と反対なら If S+過去形, S would / could do と書き換えます。

(91) 正解②:彼は彼女の電話番号を知らないで電話できない。=もし電話番号を知っていれば、電話できるのだが。

[解説]この問題は現在の事実と反対の仮定法過去を問う問題です。事実 He does not know ... の反対なので、if 節には② knew を用います。①

は現在形、③ had known は過去の仮定、④ would know は通常 if 節には使いません。現在の否定的事実を、if + 過去形で反対の内容に変える手順を覚えておきましょう。

- (92) 正解②:私は彼の住所を知らなかった。手紙を書けなかった。=もし住所を知っていたら、手紙を書けたのに。
[解説]この問題は過去の事実を仮定法過去完了に書き換える問題です。did not know という過去の事実の反対なので、② had known が正解です。主節も could have written と過去の反実仮想になっています。①は仮定法過去、③・④も不適切です。過去の事実→if + had done の対応を確実にしましょう。

- (93) 正解②:彼女は家を出るのが遅すぎたので列車に乗り遅れた。=もっと早く出ていたら、乗り遅れなかっただろう。
[解説]この問題は過去の事実と反対の仮定法過去完了を問う問題です。実際には遅く家を出たので、その反対は If she had left home earlier となり、② had left が正解です。①は単純過去、③は通常 if 節には用いず、④は現在完了です。原因と結果の両方を過去の反対事実に変換することがポイントです。

- (94) 正解②:若いころ英語を勉強しなかった。今うまく話せない。=若いころ勉強していたら、今うまく話せるのだが。
[解説]この問題は混合仮定法への書き換えを問う問題です。原因は when I was younger という過去なので、② had studied が正解です。

一方、結果は now の能力なので、主節は could speak ... now となります。①・③・④では過去の反実仮想を適切に表せません。過去の原因+現在の結果の時制に注意しましょう。

- (95) 正解②:彼は間違った列車に乗ったので、今ここにいない。=正しい列車に乗っていたら、今ここにいるだろう。
[解説]この問題は混合仮定法を問う問題です。過去の行為 took the wrong train の反対を表すため、② had taken が正解です。その過去の行為が現在の he is not here now につながっているため、主節は would be here now となります。①・③・④は時制が不適切です。時間軸を分けて判断しましょう。

- (96) 正解②:忙しいのであなたと一緒にいけない。=もし忙しくなければ、一緒に行けるのだが。
[解説]この問題は because で表された現在の事実を仮定法に書き換える問題です。事実 I am busy の反対は If I were not busy なので、② were not が正解です。①は直説法、③は過去の仮定、④は if 節に would を用いているため不適切です。事実をまず確認し、その反対内容を仮定法過去にすることがポイントです。

- (97) 正解②:彼は不注意だったので、その間違いを犯した。=もっと注意深かったら、その間違いを犯さなかっただろう。

[解説]この問題は過去の原因を仮定法過去完了に書き換える問題です。he was careless という過去の事実の反対なので、② had been が正解です。主節の would not have

made も過去の反実仮想を示しています。①は仮定法過去、③・④も時制が合いません。過去の原因と結果には had done / would have done を用います。

- (98) 正解②:あなたの助けがなければ、私はこの仕事を終えられない。=もしあなたの助けがなければ、終えられない。

[解説]この問題は Without A と If it were not for A の書き換えを問う問題です。主節が could not finish と現在の仮定なので、② were not が正解です。①は直説法、③は過去の仮定、④は通常 if 節には使いません。Without A = If it were not for A は現在についての重要な書き換えとして覚えておきましょう。

- (99) 正解②:あなたの助けがなかったら、私はその仕事を終えることができなかっただろう。

[解説]この問題は Without A と If it had not been for A の書き換えを問う問題です。主節が could not have finished なので過去の反実仮想となり、② had not been が正解です。①は現在の仮定、③・④は不適切です。Without A は時制を持たないため、主節を見て were not か had not been かを判断しましょう。

- (100) 正解②:彼の助言がなければ、私は誤った決断をするだろう。

[解説]この問題は But for A と If it were not for A の書き換えを問う問題です。主節が would make なので現在の仮定と判断し、② were not が正解です。①は直説法、③は過去の仮定、④は if 節に would を置

いているため不適切です。But for A = Without A = If it were not for A をまとめて覚えておきましょう。

- (101) 正解②:彼女の警告がなかったら、私たちは深刻な問題に陥っていただろう。

[解説]この問題は But for A と過去の仮定法の書き換えを問う問題です。主節が would have been なので、過去の反実仮想を表す② had not been が正解です。①は現在の仮定、③・④も時制が不適切です。But for her warning = If it had not been for her warning という対応をそのまま覚えておきましょう。

- (102) 正解②:もう少しお金があれば、その車を買えるのだが。

[解説]この問題は with + 名詞に含まれる条件を if 節に書き換える問題です。With a little more money は「もしもう少しお金があれば」という現在の事実と反する仮定なので、If I had a little more money となり、② had が正解です。① have は直説法、③ had had は過去の事実と反する仮定、④ would have は通常 if 節には使いません。With A = If S had A という関係を押さえておきましょう。

- (103) 正解②:もう少し努力していたら、彼はその試験に合格できただろう。

[解説]この問題は with + 名詞に含まれる過去の条件を if 節に書き換える問題です。主節が could have passed なので過去の事実と反する仮定と判断し、If he had made a little more effort となる② had made が正解です。① made は仮

定法過去、③ would make は通常 if 節には用いず、④ has made は現在完了です。過去の仮定では if + S + had + 過去分詞を用いることを確認しましょう。

- (104) 正解②:私はタクシーに乗った。そうでなければ遅刻していただろう。＝もしタクシーに乗っていなかったら、遅刻していただろう。

[解説]この問題はotherwiseをif ... not に書き換える問題です。otherwise はここでは「そうでなければ」＝「もしタクシーに乗っていなかったら」という意味なので、② hadn't taken が正解です。主節が would have been late であることから、過去の反実仮想だと判断できます。①は仮定法過去、③は通常 if 節には用いず、④は現在完了です。otherwise = if ... not の関係を覚えておきましょう。

- (105) 正解①:今出発しなければ、列車に乗り遅れます。

[解説]この問題はotherwiseを現実的な条件を表す if 節に書き換える問題です。You must leave now; otherwise, you will miss the train. は「今出なければ列車に乗り遅れる」という現実的な未来条件なので、① don't leave が正解です。② didn't leave、③ hadn't left は仮定法の形で、④ wouldn't leave も通常 if 節には用いけません。otherwise があっても必ず仮定法になるわけではない点に注意しましょう。

- (106) 正解②:彼は真実を知っていたに違いない。そうでなければ、そんなことは言わなかっただろう。

[解説]この問題は or に含まれる条件を if ... not に書き換える問題です。ここでの or は「そうでなければ」という意味なので、If he hadn't known the truth と書き換えられ、② hadn't known が正解です。主節の would not have said から、過去の事実と反する仮定だと判断できます。①は仮定法過去、③・④も時制が適切ではありません。or = otherwise = if ... not の関係を整理しておきましょう。

- (107) 正解②:彼女はあなたの電話番号を持っていた。そうでなければ、あなたに電話することはできなかっただろう。

[解説]この問題は or を if ... not に書き換える問題です。実際には電話番号を持っていたので、その反対の条件は If she hadn't had your phone number となり、② hadn't had が正解です。最初の had は過去完了を作る助動詞、後ろの had は「持っている」の過去分詞です。①は仮定法過去、③・④も過去の反実仮想を正しく表せません。

- (108) 正解②:私は答えを知らない。＝答えを知っていればよいのに。

[解説]この問題は現在の事実を wish + 仮定法過去に書き換える問題です。事実が I do not know the answer. なので、その反対の願望は I wish I knew the answer. となり、② knew が正解です。① know は直説法、③ had known は過去への後悔、④ would know はこの意味では用いけません。wish + S + 過去形 = 現在の事実と反する願望と覚えましょう。

- (109) 正解②:私はフランス語を流暢に話せない。=フランス語を流暢に話せばよいのに。

[解説]この問題は wish+could do による現在の願望を問う問題です。現在の cannot speak に対して「話すことができればよいのに」と願っているため、② could speak が正解です。① can speak は直説法、③ had spoken と④ would have spoken は過去についての表現なので不適切です。現在の能力についての実現困難な願望には wish+S+could do を用います。

- (110) 正解②:高校生のとき、もっと一生懸命勉強しておけばよかった。

[解説]この問題は wish+仮定法過去完了を問う問題です。実際には高校時代にもっと一生懸命勉強しなかったという過去の事実を後悔しているため、② had studied が正解です。① studied は仮定法過去、③ would study は今後の行動への願望、④ have studied は現在完了です。wish+S+had done=～しておけばよかったと覚えておきましょう。

- (111) 正解②:彼女は医師の助言に従わず、後になってそれを後悔した。=医師の助言に従っておけばよかったと彼女は思った。

[解説]この問題は wished+仮定法過去完了を問う問題です。実際には医師の助言に従わなかったという過去の事実への後悔なので、② had taken が正解です。① took は単純過去、③ would take は今後の行動への願望、④ has taken は現在完了です。wish 自体が過去形 wished でも、

それ以前の事実への後悔には had+過去分詞を用います。

- 17-10-3 wish+S+would do—今後の行動・変化への願望

- (112) 正解③:彼が今後もっと注意深くしてくれればよいのに。

[解説]この問題は wish+S+would do を問う問題です。他人の今後の行動や態度が変化することを望んでいるため、③ would be が正解です。① is は直説法、② were は現在の状態に対する反実的な願望、④ had been は過去についての仮定です。wish+S+would do は「今後～してくれればよいのに」という願望や不満を表す形として覚えておきましょう。

- (113) 正解③:雨がすぐにやんでくれればよいのに。

[解説]この問題は wish+S+would do による変化への願望を問う問題です。現在降っている雨が今後やむことを望んでいるため、③ would stop が正解です。① stops は直説法、② stopped は現在の事実と反対の仮定、④ had stopped は過去への後悔を表します。I wish it would stop raining. は「雨がやんでくれればよいのに」という代表的な定型表現です。

- 17-11 if only ⇔ wish

- (114) 正解②:もっと若ければよいのに。

[解説]この問題は wish と if only の書き換えを問う問題です。I wish I were younger. は If only I were younger! と書き換えられるため、② only が正解です。① ever、③ even、④ just if ではこの願望表現を作れません。If only+仮定法は wish+仮定法よりも強い願望を表し、「～でさえ

あればなあ」と訳します。

- (115) 正解①:彼の忠告に従っておけばよかったのに。

[解説]この問題は wish + 仮定法過去完了と if only の書き換えを問う問題です。I wish I had taken his advice. は If only I had taken his advice! と書き換えられるため、① only が正解です。② ever、③ even、④ just では定型表現になりません。If only + S + had done は「～しておけばよかったのに」という過去への強い後悔を表します。

- (116) 正解②:彼は子どもではないが、子どものように振る舞う。＝彼はまるで子どもであるかのように振る舞う。

[解説]この問題は実際の事実を as if + 仮定法過去に書き換える問題です。実際には He is not a child. なので、その反対を仮定して as if he were a child とし、② were が正解です。① is では事実である可能性を示し、③ had been は過去の反実仮想、④ would be も不適切です。as if + 過去形＝まるで～であるかのようにと覚えましょう。

- (117) 正解②:彼女は幽霊を見たわけではないが、ひどくおびえているように見えた。＝まるで幽霊を見たかのようにだった。

[解説]この問題は as if + 仮定法過去完了を問う問題です。「幽霊を見る」という仮定上の出来事は looked より前なので、② had seen が正解です。① saw は単純過去、③ would see は未来的な形、④ has seen は現在完了なので不適切です。主節より前の事実と反する出来事には as if + S +

had done を用います。

- 17-13 It is time ⇔ should / ought to の意味

- (118) 正解②:あなたはもう寝るべき時間です。

[解説]この問題は should do と It is time + 仮定法過去の書き換えを問う問題です。You should go to bed now. は It is time you went to bed. と表せるため、② went が正解です。① go は現在形、③ had gone は過去完了、④ would go はこの構文には用いません。現在の内容でも It is time + S + 過去形となる点が重要です。

- (119) 正解②:彼はもう自分の将来について真剣に考え始めるべき時だ。

[解説]この問題は It is high time + S + 仮定法過去を問う問題です。ought to start thinking の内容を It is high time ... で表すため、② started thinking が正解です。①は現在形、③は過去完了、④は would を用いているため不適切です。It is high time + S + 過去形 は「もうとくに～すべき時だ」というやや強い意味を表します。

- (120) 正解②:注意深い運転手ならその事故を避けていただろう。＝もしその運転手がもっと注意深かったなら、その事故を避けていただろう。

[解説]この問題は主節から仮定法過去完了の if 節を復元する問題です。主節が would have avoided と過去の反実仮想を表しているため、if 節には② had been を用います。① were は現在の仮定、③ would be は通常 if 節には用いず、④ has

been は現在完了です。would have done → if S had done という対応を確実に覚えておきましょう。

- (121) 正解②:賢い人ならそんなことは言わないだろう。=もし彼が賢ければ、そんなことは言わないだろう。

[解説]この問題は主節から仮定法過去の if 節を復元する問題です。主節が would not say と現在の仮定を表しているため、② were が正解です。① is は直説法、③ had been は過去の事実と反する仮定、④ would be は通常 if 節には使いません。would do → if S + 過去形という基本的な対応を押さえておきましょう。

- (122) 正解②:彼が英語を話すのを聞けば、あなたは彼を英語の母語話者だと思うだろう。

[解説]この問題は条件を表す不定詞句を if 節に書き換える問題です。To hear him speak English はここでは「もし彼が英語を話すのを聞けば」という意味なので、If you heard him speak English となり、② heard が正解です。① hear は直説法、③ had heard は過去の仮定、④ would hear は通常 if 節には使いません。To do = If S did となる特殊な用法を覚えておきましょう。

- (123) 正解②:その家を外から見ただけでは、中がどれほど広いか決して想像できないだろう。

[解説]この問題は不定詞句に含まれる条件を if 節に書き換える問題です。To look at the house from the outside は「もしその家を外から見れば」という条件なので、② looked が正解です。① look は直説法、③ had

looked は過去の反実仮定、④ would look は通常 if 節には使いません。主節の would never imagine に対応して If you looked ... とすることがポイントです。

- 17-22 could have done ⇔ 実際にはしなかった

- (124) 正解②:私はあなたの車を借りなかったが、借りることはできた。=私はあなたの車を借りることもできたのに。

[解説]この問題は**could have done「～できたのに」**を問う問題です。過去に借りることは可能だったものの、実際には借りなかったので、② could have borrowed が正解です。① could borrow は現在・未来の可能、③ would borrow は仮定的な結果、④ must have borrowed は「借りたに違いない」という過去の推量です。could have done = 可能だったが実際にはしなかったと覚えましょう。

- (125) 正解②:あなたはよくやったが、さらによくできたはずだ。

[解説]この問題はcould have doneによる実現しなかった過去の可能性を問う問題です。「実際によくやったが、もっとよくすることも可能だった」という意味なので、② could have done が正解です。① could do は現在・未来の能力、③ would do は仮定的な結果、④ must have done は過去についての強い推量です。could have + 過去分詞の意味と用法を確実に定着させましょう。